

# 鬼池おこし かわら版 第二十二号

平成二十二年十二月二十七日発行  
発行元 鬼池まちづくり振興会 広報部会

## ようこそ天神山へ

9月27日・28日にかけて、「大阪山の会」の皆様が、天神山へおいでになりました。27日に上天草市松島町の次郎丸岳に登られた後、天神山に登る計画でしたが、この日はあいにくの雨、やむなく予定を変更され、お昼ごろ天神山に登られました。雨で視界がさえぎられ、残念ながらもつかくの景色を見ることはできませんでしたが、私たちの心なごさへ関西からお越しいただいたことに、心から感謝を申し上げます。この日の夜は、交流部会長と広報部会長が宿へ伺い、鬼池のPRをしつつ、交流をさせてもらいました。

来年3月には、九州新幹線が全線開業となり、新大阪駅・熊本駅間の移動時間は3時間を切るようになります。びわの熱れる頃など、またお越しくださいることをご期待申し上げます。



大歓迎  
ようこそ天神山へ

9月27日 天神山山頂にて記念撮影

鬼池において、夏休みの時期に楽しんでもらおうと、干しダコ作りや磯遊び、天神山ハイキングなどを盛り込んだ「鬼池体験ツアー（1泊2日）」を企画し、熊本県内の子ども会へ案内をしましたが、応募がなく残念ながら開催できませんでした。しかしながら、地区外から人が鬼池地区に訪れていただくことは、賑わい作りにつながることで、今後も取り組んでまいりたいと考えています。

## 鬼池地区産業文化祭

### たくさんの方で賑わいました！

平成22年度鬼池地区産業文化祭が、11月6日（土）・7日（日）に、鬼池公民館と鬼池小学校グラウンドで開催されました。

会場には農産物、農水産加工品、園児・児童・生徒の作品、手工芸品、木彫、パッチワーク、陶芸、書道、写真などが出展されており、2日間を通して約500名の来場者があり大変賑わいました。また、7日（日）には「ふれあいグラウンドゴルフ大会」も開催され、36名の参加者がベストスコアを目指してがんばっておられました。

■農産物・作品の自信作が集まりました！  
講堂・・・農水産品 加工品、園児・児童生徒作品、写真、絵画、手工芸品等  
廊下・・・木彫、陶芸類

2階・・・書道、パッチワーク

☆今年の農産物、農水産加工品の表彰（1等賞）は次のとおりです。  
池田満政さん（チンゲン菜）  
池崎 勝さん（山芋）  
山下繁基さん（インゲン）

■農産物の出展が・・・  
今年は大候等の関係で農産物が少なく、例年出品されていた白菜などもなかったようです。

■屋久島の写真展  
昨年に引き続き、濱崎勇さんに写真を出展していただきました。今年の写真は「屋久杉」で、訪れた多くの方々に感動を与えていました。

■大好評！「タコ飯・うどん・ドーナツ」  
婦人部のバザーコーナーでは、タコ飯（300円）・うどん（200円）・ドーナツ（100円）が販売され、観覧に訪れたお客さんを楽しませていました。

■目指せ優勝！

鬼池小学校グラウンドで開催された「ふれあいグラウンドゴルフ大会」。当日は天気も良く、みなさん和気あいあいとゲームを楽しんでおられました。  
☆成績は次のとおりです。

〔優勝〕	松尾ムヨコ さん
〔準優勝〕	辻 ハツコ さん
〔3位〕	木村 博明 さん
〔3位〕	池崎 義忠 さん

陶芸の皆様のご厚意により、盆金をご寄付いただきました。有効に活用させていただきます。



自信作を展示



濱崎勇さん写真展



ふれあいグラウンドゴルフ大会



お昼のうどん、おいしくいただきました

# 「きくちふるさと水源交流館」(菊池市)を 研修してきました!!

11月22日(月)、富山会長以下14名で、学校跡地の活用と地域づくりを研修するため、菊池市の「きくちふるさと水源交流館」を訪れました。平成16年4月にオープンした「きくちふるさと水源交流館」は、旧菊池東中学校(平成12年3月に閉校)の木造校舎を活用した「まちづくり」と「グリーンツーリズム」の拠点施設で、菊池市の委託を受けて「NPO法人きくちふるさと水源村」が運営しています。

研修では、「きくちふるさと水源交流館」の見学と「NPO法人きくちふるさと水源村」の事業展開等について説明を受けた後、意見交換等を行いました。その概要は次のとおりです。

## 【地区の概要】

「きくちふるさと水源交流館」のある菊池市水源地区は、人口1,154人・335世帯で、市街地より東へ約10kmの山間・中山間地域で、菊池渓谷を源流とする菊池川上流域にある。

主な農作物は米や麦の他、しいたけ・茶・果樹・筍等がある。最近では健康食品として話題になっているヤーコンの栽培も盛んに行われているが、農業従事者の高齢化や後継者不足が大きな問題となっている。

## 【施設の開設とNPO設立までの経緯】

昭和22年に水源中学校開校以来、3,616名の卒業生を送り出した菊池東中学校が、平成12年3月に借入れながら閉校することとなった。

その中学校跡地を現存建物のまま保存し、地域づくりの拠点として活用することを願って、「菊池東中学校跡地利用促進協議会」が設立され、その後3年間にわたる準備期間を経て、平成16年4月にグリーンツーリズムを始めとした交流や体験施設として「きくちふるさと交流館」が仮オープンした。さらに、平成18年11月には、食堂棟・浴室棟・交流レクリエーション室(体育館)・宿泊棟が完成し、宿泊・食事・体験等の一体型施設として平成19年12月に本格的に開館した。

施設の管理運営を行っている「NPO法人きくちふるさと水源村」は、閉校となった菊池東中学校校舎の有効活用について検討するため、地元水源地区の各区長と代表者で組織された「菊池東中学校跡地利用促進協議会」を前身とするNPO法人で、平成16年1月に設立された。現在、菊池水源に広がる自然の恵みや食・伝統・生活文化資源を活かした都市と農村の交流、子ども体験活動、農林業の振興、環境保全活動等の事業を展開している。

## 【事業内容】

- 〈指定管理業務〉
- ・ 来館利用者の受付、宿泊・食事提供
- ・ 施設管理清掃、保守点検
- 〈主催事業〉
- ・ 地域活性化事業
- ・ 都市山村交流事業
- ・ 子ども自然体験支援事業
- ・ 自然環境保全事業
- ・ 農産物加工品販売事業

## 【今後の方向性】

活動を通じて、校区内や校区外との交流が生まれ、地域経済も少しはあがるが回り始めている。しかし、地元住民が心から望んでいるものは、例えば福祉車両の独居訪問、配食サービス、保育園の設置、訪問診療サービス等の充実が求められている。さらには、農産物等が高く売れるようにならない



研修風景

か、娘や息子に戻ってもらいたい等がある。最終的には、そのような願いが叶えられる地域づくりを目指したい。

これらの取り組みにより、平成21年度は来館者32,577人、宿泊者1,649人の実績があったそうです。

しかしながら課題も多く、特に、活動を支援してくれる地域住民の高齢化と、活動の柱となる人の減少が進行する中、後継者となる人材を育てることが大きな課題とのことです。

私たちの地域でも、今のところ、平成26年3月に鬼池小学校の完全閉校が予定されています。今後は、「きくちふるさと水源交流館」のような取り組みを参考に、鬼池地域の特性を活かした学校跡地の利活用策を検討していきたいと思っています。

## 消防団の機械器具審査が開催されました!!

11月7日(日)に天草市消防団五和方面隊の機械器具審査が開催されました。これは五和町内にあります25の部に配備されている積載車や小型ポンプなどの機械器具や格納庫の整備状況、小型ポンプの始動要領、操作員の規律などを審査するものです。その結果は次のとおりです。

- |      |                 |
|------|-----------------|
| 1位   | 第1分団(御領地区) 第5部  |
| 2位   | 第5分団(城河原地区) 第3部 |
| 3位   | 第3分団(二江地区) 第5部  |
| 優良分団 | 第1分団            |

なお、第2分団(鬼池地区)の成績は、第4部(友辻地区)の5位が、鬼池地区で最も上位でした。

鬼池地区の消防団員は、高齢化傾向となり、団員数も減少してきています。消防団では、団員を募集しています。火災その他の災害に際しては、住民の生命、身体及び財産の救護に当たるとき、その損害を最小限度にとどめられるよう活動するという消防の趣旨をご理解いただき、ぜひ消防団に入ってくださいませようお願いします。

【お問合せ先】天草市五和支所 総務振興課 総務係 32-1111

## ふるさと応援寄付金いただきました!

◎寄付の状況をお知らせします

「天草市ふるさと応援寄付金」が平成20年6月に始まり、同事業への取り組みに対するご理解とご協力により、このたび鬼池まちづくり振興会へ、宮崎邦範様(神奈川県横浜市在住)より寄付をいただきました。宮崎様に心より感謝申し上げます。

なお、ご芳志いただきました寄付金につきましては、今後、活用方法等の検討を行い、鬼池地域の活性化を図っていくために有意義に使用させていただきます。

・「ふるさと鬼池を応援していただける方」募集中!

鬼池まちづくり振興会では、地域の方が快適に生活できる環境づくりや地域資源をいかしたまちづくりに取り組んでいます。

これからも、鬼池まちづくり振興会への支援として、全国各地でご活躍の皆さんからの「天草市ふるさと応援寄付金」へのご協力をお願いします。また、地域の皆さんには、この取り組みをより多くの人に知っていただくために、市外にお住まいの親類や知人の皆さんなどへのPRにご協力をお願いします。

## 活動紹介

「千支のストラップ」

さしよりやってみよう会では、例年手作りで千支のストラップを作っています。来年の千支は「うさぎ」。下のストラップができました。元日から天神山山頂の社に置いてあります。天神山に登られた記念にお持ち帰ってください。ただし数に限りがありますのであらかじめご了承ください。

※さしよりやってみよう会ふるさと「鬼池」の賑わい作りにつながるよう、できることから取り組んでみようが集まった仲間の会で、会では、会員を募集されています。

【お問合せ先】事務局 32-2635



ストラップイメージ



審査の状況



施設見学風景